

総予算額が10億円台にのる

町道の整備など4つが重点事業

総予算額	
一般会計	804,970千円
国保会計	189,206
有放会計	26,067
共済会計	54,495
水道会計	13,978
菊地顕彰基金	211
合計	1,088,927

今年第一回の定例議会が三月十日から一四日間の会期で開かれましたが、この議会で、昭和四十五年度の一般会計と五つの特別会計予算が可決されました。この定例議会には一般会計予算案など二つの追加議案を含む一五の議案が上程



定例議会で施政方針をのべる町長

南中
有明中
プール二つつくる

については本会議の席上、町長が施政方針と提案理由の説明を行ないました。

予算額は一般会計、特別会計あわせて十億八千八百九十二万七千円ではじめて十億円台にのせ、昨年の予算総額八億六千五百八十二万七千円に比べて二億二千二百九十九万円と約二六%のびを示しました。

されましたが、慎重審議の結果、原案どおり全議案が可決成立しました。今年度、町は四つの重点目標として①町道の整備、②農業の振興、③教育の振興、④住民の福祉の四つをかかげておりますが、これらの重点目標

以下、町長の施政方針の要旨と、一般、特別会計予算についてそのあらましをのせてみました。

とくに一般会計では昨年の六億一千八百二十

当町も合併して満一五年になります。その間、大槻関野両先輩町長の築かれた実績の後を引き継ぎまして就任以来七カ年、私は「町政というものは、常に町民とともに考える、町民とともに計画する、そして町民とともにこれを執り行なっていく仕事である」という考えかたを貫いてまいりました。このことが地方自治の本旨に沿うものと存じております。

施政方針要旨

この基本的な考えの上に立って、変ぼうのほなほはだしい社会情勢の中で、常に町の置かれている開発進展

悪条件のもとで、役場で把握しました資料によりまして、農家一戸あたりの所得も四十三年度の五十三万円を越えて、五十六万円とわずかでありすが伸びております。しかしながら、農業と他産業との所得の格差にはなおきびしいものがありまして、兼業農家が日を



道路の舗装つづく 一柿岡下宿地内一

追って増加してゆく現実のあることを行政の中に取り上げねばなりません。町は、本年度から田園都市建設事業実施の第一年度として、向う三カ年間策定されました計画に基きまして、その第一歩を踏み出すわけでございます。そして現時点における諸施策の中で、最も困難をきわめるものは農政であると考えられます。

を第一期工事として着工されるようです。そしてこのたび八郷町を南北に縦断する大規模な農道整備事業がおろされてまいりました。本年度着工の予定です。また、水郷筑波国定公園地域における県の観光開発も具体化されてまいりました。陸線林道の整備も期待してよろしいと存じます。こうした今後の情勢の展開は、町の農政そのものに根本的な検討を加える段階がやがてやってくるのではないかと考えざるをえません。したがって、現在の時点に立って数年後における当町の田園都市としての姿を予測いたしますとき、どのような変ぼうをきたしたとしてもむだにならないような町発展の基礎となる施策を進めなければなりません。

昨年引き続き

第一番目に町道の整備

第一番目は町道整備事業でございます。道路整備計画第一年度の四十四年度は順調に執行されまして、改良路線五〇本で一〇キロメートル、舗装路線二八本で二二キロメートル、坂道舗装二九本で、三・一キロメートルと予期以上の成果をみることでございました。

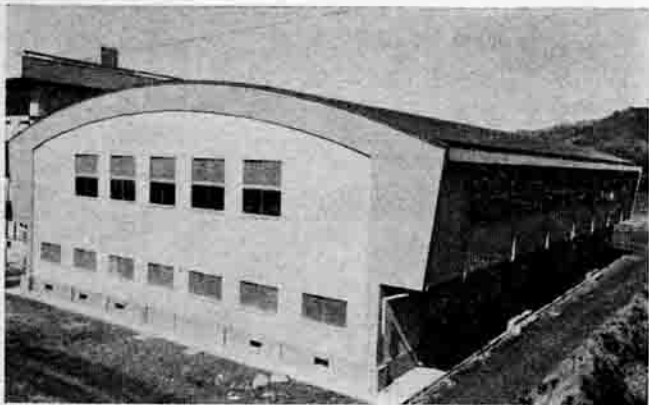
また、湯袋観光道路の舗装工事も全線完了いたしました。未舗装はわずか小幡地内農道の二・二キロメートルでございます。これも早急の接洽により早期完了の予定です。四十五年度におきましては、さらに事業を推進するため土木予算についてはとくに意を用い、主要路線の請負舗装工事七キロメートル、直営舗装工事一・六・五キロメートル、坂道舗装工

取り上げるべきであると存じます。田園都市建設の実施計画もこの趣旨にそい、道路整備を最重要とした施策を強力に推進し、あわせて農林業及び教育の振興、住民の福祉などの諸施策について、バランスのとれた行政を進めるよう策定されるわけでございます。ただ限られた財源内での施策でございますので、あるいは一部の事業面におきまして多少のブレイキがかかることもあるかと思われませんが、またやむをえないと存じますので、ご協力をお願いいたします。以上申し上げましたような観点から、四十五年度に取り上げましたところの四つの重点事業、その他について申し上げます。

第2番目に 農業の振興

二番目は農業の振興でございます。四十四年度は雹害などにより、とくに葉たばこ、果樹などが不作となり、農家の収入は必ずしも期待どおりとはまじりませんでした。が、一戸当りの収入は若干の上昇を示し、とくに畜産、養蚕などにつきましては、相当の増収をみているわけでございます。最近の就業構造の変化は

〔二面へつづく〕



校舎と並んで建てられた有明中体育館

教育の振興

まことにはなほはたしく、労働力の不足と兼業化が顕著となつてまいりました。反面、土地改良、農地集団化、農道の整備など生産基盤の整備または生産団体の指導育成、あるいは後継者対策や利子補給などによる金融対策、そのほかいろいろの施策の浸透と農家各位の努力により、近代化が促進されてまいりました。農家戸数の減少や降着などの大被害がありましたにも

園部中へ体育館建築

第三番目は教育の振興でございます。四十四年度は、有明中の体育館及び柿岡中のプール建設をはじめ、小、中学校施設の整備、社会教育の振興、とくに公民館施設の充実などを図つてまいりました。

新年度は、さらに文化的地域社会建設の推進を図るため、引き続き南中、有明中へのプール建設、園部中への体育館建築をはじめ、小、中学校の施設、備品などの充実を行なうとともに

4番目は住民福祉

小幡へ保育所

第四番目は住民福祉でございます。新年度は小幡保育所を新設いたしまして、一地区一保育所の体制を確立し、幼児保育の

社会教育の振興、とくに公民館の活発な活動を推進してゆく所存でございます。

かわらず、その総生産額は四十三年度とほぼ同じの四二億円余でございます。農外収入などを見込みますと、一戸当りの総収入はかなりの伸びが推計されるのであります。四十四年度におきましては、米の生産調整など、きわめてきびしい状況の中で第二次農業構造改善事業の準備、農振法指定による諸対策などをこころじてまいりますとともに、土地改良事

業、農地集団化事業の促進、養蚕、畜産、果樹、施設園芸などの振興、石岡台土地改良事業の推進、さらには後継者のため従来の施策のほか貸付金利子補給の改正などによる育成確保の強化、各種生産団体の育成指導など、前年に引き続き強力に推進するほか、就労のあっせん指導や、畜産、公害などについても対策をこころじてゆく所存でございます。

万全を期し、ひいては労働力不足の緩和を図りたいと存じます。また、住民の健康を保持増進するため、各種の住民検診、病気の予防対策、環境衛生など引き続き諸施策をこころじてまいります。また、ねたきり老人、身体障害者など恵まれないかたがたに對しても、町としての暖かい手をさしのべるべきであると存じます。そのほか、民生委員、社会福祉関係各団体と密接な連携をとりまして、明るい田園都市の建設を進めてまいりたいと存じます。

業、農地集団化事業の促進、養蚕、畜産、果樹、施設園芸などの振興、石岡台土地改良事業の推進、さらには後継者のため従来の施策のほか貸付金利子補給の改正などによる育成確保の強化、各種生産団体の育成指導など、前年に引き続き強力に推進するほか、就労のあっせん指導や、畜産、公害などについても対策をこころじてゆく所存でございます。

観光事業を強力に推進

そのほか、観光事業におきましては、協会の発足とあいまって強力な推進をはかるほか、時代にそつた消防体制の充実も図つてまいります。また、商工業の振興については、商工会が活発な活動をされおりましたが、地域の開発にもなまじ、数社の中小企業会社はいつてきております。当町は現段階の電力、交通、水などの諸条件よりして大企業誘致は望めませんが、兼業農家の所得の向上のためにも、これら工場誘致を進めるなど町全体バランスのとれた諸施策を講じてまいりたいと存じます。

【一般会計予算】

八億〇四九七万円

はいるお金

- 町税 一億二一〇七万円
- 町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ消費税、電気ガス税、木材引取税
- 自動車取得税 交付金 二、〇五〇万円
- 地方交付税 四億三二〇〇万円
- 交通安全対策特別交付金 一四万円
- 分担金及負担金 五、三三五万円
- 使用料及手数料 一、四七三万円

- 繰入金 一、九六五万円
- 繰越金 二、〇〇〇万円
- 諸収入 一、四八五万円
- 預金利子、貸付金元利収入、雑入など
- 町債 四、九〇〇万円

- 議員報酬、職員給料など
- 総務費 一億一六二六万円
- 総務費は、一億一六二六万六千円で前年度より一八万一千円の増
- 総務管理費は八、三三三万円で、おもなものは区長報酬、職員給料、広報発行費、備品購入費、交通安全対策費、田園都市協会補助金など
- 徴収費は一、八四五万円
- 職員給料、納税奨励金などがおもです
- 戸籍住民登録費七八四万円
- 選挙費一九二万円
- 農業衛生費は前年度より二〇六万九千円の増で、二九八万一千円
- 保健衛生費二、二二七万円で、住民検診、環境衛生薬剤代など各種住民のための病気予防費です
- 清掃費六〇万円
- 農林水産業費 八、一〇〇万円
- 農林水産業費は八、一〇〇万七千円で、前年度より二、二二〇万三千円の増
- 農業費は、農業後継者対策費、農地集団化事業、ほ場整備事業、そのほか畜産果樹、園芸、蚕業の振興を図りますが、とくに今年度は畜産公害の対策をこころじます
- また、二化めい虫対策補助金、ビニールハウス設置補助金、果樹苗木購入補助金、農機具補助金、桑苗購入補助金などいろいろな補助を行ないます。総額七、三七八万円
- 林業費は七二二万円で、林業振興のための補助金、町営猟区設置にともなう費用、客寺山林道開設事業費など
- 商工費 一、四四四万五千円
- 商工費は前年度より一、二四〇万七千円の増となり、四四四万七千円
- 商工振興補助金、観光協会補助金と西光院観光道路開設工事代などがおもなものです
- 土木費 二億〇〇二五万円
- 土木費は二億〇〇二五万一千円で、前年度より七、五三七万一千円の増
- 土木管理費二、〇六〇万円
- 道路橋梁費は一億七九一萬九千円で、そのおもなものは、道路整備計画第二年度は、道路整備計画第二年度
- 教育費 二億二四〇五万円
- 教育費は、前年度より四六五〇万六千円の増で、二億二四〇五万六千円
- 教育総務費は一、一七五万円、職員給料や各種の負担金など
- 小学校費は、用務手給料
- 予備費 五〇〇万円
- 公債費 三、三五六万円
- 公債費は、長期借入れに對する元金、利子の返済金です
- 災害復旧費 三六五万円
- 社会教育費は一、三七五万円で、各種学級の費用、婦人会、青年団などの助成金です
- 保健体育費は、学校給食の充実と社会体育の振興などで六、九九四万円
- 教材用備品費、各種工事請負費、負担金などで三、五四八万円
- 中学校費は九、三二一萬円で、今年度は園部中体育館の建築、南中、有明中プールの建設、さらに各種施設を充実するための整備費などです
- 社会教育費は一、三七五万円で、各種学級の費用、婦人会、青年団などの助成金です
- 保健体育費は、学校給食の充実と社会体育の振興などで六、九九四万円
- 教材用備品費、各種工事請負費、負担金などで三、五四八万円
- 中学校費は九、三二一萬円で、今年度は園部中体育館の建築、南中、有明中プールの建設、さらに各種施設を充実するための整備費などです

でるお金

- 会議費 一、五八七万円
- 議員報酬、職員給料など
- 総務費 一億一六二六万円
- 総務費は、一億一六二六万六千円で前年度より一八万一千円の増
- 総務管理費は八、三三三万円で、おもなものは区長報酬、職員給料、広報発行費、備品購入費、交通安全対策費、田園都市協会補助金など
- 徴収費は一、八四五万円
- 職員給料、納税奨励金などがおもです
- 戸籍住民登録費七八四万円
- 選挙費一九二万円
- 農業衛生費は前年度より二〇六万九千円の増で、二九八万一千円
- 保健衛生費二、二二七万円で、住民検診、環境衛生薬剤代など各種住民のための病気予防費です
- 清掃費六〇万円
- 農林水産業費 八、一〇〇万円
- 農林水産業費は八、一〇〇万七千円で、前年度より二、二二〇万三千円の増
- 農業費は、農業後継者対策費、農地集団化事業、ほ場整備事業、そのほか畜産果樹、園芸、蚕業の振興を図りますが、とくに今年度は畜産公害の対策をこころじます
- また、二化めい虫対策補助金、ビニールハウス設置補助金、果樹苗木購入補助金、農機具補助金、桑苗購入補助金などいろいろな補助を行ないます。総額七、三七八万円
- 林業費は七二二万円で、林業振興のための補助金、町営猟区設置にともなう費用、客寺山林道開設事業費など
- 商工費 一、四四四万五千円
- 商工費は前年度より一、二四〇万七千円の増となり、四四四万七千円
- 商工振興補助金、観光協会補助金と西光院観光道路開設工事代などがおもなものです
- 土木費 二億〇〇二五万円
- 土木費は二億〇〇二五万一千円で、前年度より七、五三七万一千円の増
- 土木管理費二、〇六〇万円
- 道路橋梁費は一億七九一萬九千円で、そのおもなものは、道路整備計画第二年度は、道路整備計画第二年度
- 教育費 二億二四〇五万円
- 教育費は、前年度より四六五〇万六千円の増で、二億二四〇五万六千円
- 教育総務費は一、一七五万円、職員給料や各種の負担金など
- 小学校費は、用務手給料
- 予備費 五〇〇万円
- 公債費 三、三五六万円
- 公債費は、長期借入れに對する元金、利子の返済金です
- 災害復旧費 三六五万円
- 社会教育費は一、三七五万円で、各種学級の費用、婦人会、青年団などの助成金です
- 保健体育費は、学校給食の充実と社会体育の振興などで六、九九四万円
- 教材用備品費、各種工事請負費、負担金などで三、五四八万円
- 中学校費は九、三二一萬円で、今年度は園部中体育館の建築、南中、有明中プールの建設、さらに各種施設を充実するための整備費などです
- 社会教育費は一、三七五万円で、各種学級の費用、婦人会、青年団などの助成金です
- 保健体育費は、学校給食の充実と社会体育の振興などで六、九九四万円
- 教材用備品費、各種工事請負費、負担金などで三、五四八万円
- 中学校費は九、三二一萬円で、今年度は園部中体育館の建築、南中、有明中プールの建設、さらに各種施設を充実するための整備費などです

【特別会計予算】

総額二億八三九五万円

- 国民健康保険税 七、六五五万円
- 国民健康保険税 七、六五五万円
- 使用料及び手数料一万円
- 国庫支出金 一億〇〇二七万円
- 県支出金 二八五万円
- 財産収入 一万円
- 繰入金 二〇〇万円
- 繰越金 一、〇〇〇万円
- 諸収入 五万円
- でるお金 一、六四七万円
- 総務費 一、六四七万円
- おもなものは、職員給料、納税奨励金、運営協議会費などです
- 保険給付費 一億六五六万円
- 療養給付費、助産費、葬
- 国民健康保険税 七、六五五万円
- 国民健康保険税 七、六五五万円
- 使用料及び手数料一万円
- 国庫支出金 一億〇〇二七万円
- 県支出金 二八五万円
- 財産収入 一万円
- 繰入金 二〇〇万円
- 繰越金 一、〇〇〇万円
- 諸収入 五万円
- でるお金 一、六四七万円
- 総務費 一、六四七万円
- おもなものは、職員給料、納税奨励金、運営協議会費などです
- 保険給付費 一億六五六万円
- 療養給付費、助産費、葬
- 国民健康保険税 七、六五五万円
- 国民健康保険税 七、六五五万円
- 使用料及び手数料一万円
- 国庫支出金 一億〇〇二七万円
- 県支出金 二八五万円
- 財産収入 一万円
- 繰入金 二〇〇万円
- 繰越金 一、〇〇〇万円
- 諸収入 五万円
- でるお金 一、六四七万円
- 総務費 一、六四七万円
- おもなものは、職員給料、納税奨励金、運営協議会費などです
- 保険給付費 一億六五六万円
- 療養給付費、助産費、葬

- 共済会計 五、四四九万円
- 農作物共済助定 二、三七一万円
- はいるお金……共済掛金及び交付金、保険金など
- でるお金……保険料、共済金など
- 蚕繭共済助定 三三五万円
- はいるお金……共済掛金
- 保険金など
- 有放会計 二、六〇六万円
- はいるお金
- 使用料及び手数料 一、九四三万円
- 繰入金 一六〇万円
- 繰越金 四四〇万円
- 諸収入 六三万円
- でるお金
- 総務費 二、〇六一万円
- 職員給料、施設補修材料代など
- 下青柳地区簡易水道事業工事費などがおも
- 公債費 一四四万円
- 予備費 一〇万円
- 菊地顕彰基金 二二万円
- 国庫支出金 一七五万円
- 県支出金 二七六万円
- 繰越金 一〇七万円
- 繰入金 一〇七万円
- 町債 四〇〇万円
- その他 四三万円
- でるお金
- 総務費 二九六万円
- 職員給料、積立金など
- 簡易水道事業費 九七六万円
- 下青柳地区簡易水道事業工事費などがおも
- 公債費 一四四万円
- 予備費 一〇万円
- 菊地顕彰基金 二二万円
- 国庫支出金 一七五万円
- 県支出金 二七六万円
- 繰越金 一〇七万円
- 繰入金 一〇七万円
- 町債 四〇〇万円
- その他 四三万円
- でるお金
- 総務費 二九六万円
- 職員給料、積立金など
- 簡易水道事業費 九七六万円
- 下青柳地区簡易水道事業工事費などがおも
- 公債費 一四四万円
- 予備費 一〇万円
- 菊地顕彰基金 二二万円

「第一回定例議会」 可決されたおもな議案

第一回定例議会、一五の議案が可決されましたが、一般、特別会計予算を除く可決されたおもな議案は次のとおりです。

区長全員 町長、新しい予算などを説明 協議会

退職区長さんに感謝状贈る

区長全員協議会と区長会連合会総会が、四月十三日八郷公民館において区長全員と表彰者を招いて開かれました。午前九時からまず全員協議会が開かれ、町から町長はじめ全課長が出席開会のあと退職された区長さんへ町長から感謝状を贈りました。引き続き町長があいさつに立ち、昭和四十五年の予算と重点事業などについてくわしい説明を行ない、今後の協力をお願いするとともに日ごろの尽力に対してお礼のことはのべました。

湯袋観光道路 土地提供者らに感謝状



立派に舗装された「湯袋観光道路」のしゅん工式(写真)が、3月30日風返峠で盛大に行なわれました。この日は、県、営林署、地元関係者、業者、土地提供者らを招いて行ない、席上、3名の業者、18名の土地提供者に記念品をそえて感謝状を贈り協力へのお礼としました。

課技術職員、観光係が増員されます。
▽特別職で非常勤職員の報酬などの引き上げ...
▽固定資産評価審査委員会委員の選任
▽一般会計補正予算...
千七百八十万六千円が補正されました。
▽有線放送の補正予算...
五十万円が補正されました。
▽旧軍人の一時恩給に関する意見書の可決
▽四十五年固定資産税の納期の変更

核井教佳(郷中) ○千葉政雄(山根)
半田西部) ○島田明(加良寿)
▽四年以上六(理)
年未満にわ(市塚長一(片岡本田)
たり協力さ(平輝雄(浦須)
れた者(核井芳郎(大関) ○鈴木民雄(蒲蒲沢)



区長さんと町長ほか全課長ら
が出席して協議会

「固定資産税」 納期が五月に

固定資産税の第一期分の納期が、五月に変更になりました。
固定資産税の納期は、普通四月ですが、今年は評価替の年で、固定資産税の一部改正が見込まれ、このため、今年に限り第一期分の納期を五月一日から三十一日までに変更しました。

福島、松延氏再選

町の固定資産評価審査委員会委員は三名ですが、このなかで福島晋、松延力光の両氏が、三月二十一日で三年間の任期が満了となりましたので、三月十日の第一回定例議会で議会の同意をえて再選されました。

職員の異動を実施

新しい年度にはいった四月四日、職員の定期異動が異動職員

新課名	氏名	旧課名
議会事務局	根本 俊	議事課長補佐
総務課長	福島 行雄	庶務係長
庶務係長	川俣 忠	主事
主事	鈴木 竹義	主事
企画課	長谷川四郎	教育委員会
企画課	松田 和夫	農業共済課
企画課	杉田 吉行	税務課
企画課	赤羽根弘一	農業共済課
企画課	小池 敏次	調整係長
企画課	矢口 昭	振興係長
企画課	富田 力	主事
企画課	藤岡 忠夫	主事
企画課	植木 信夫	主事
企画課	坂川ふみ子	住民課
企画課	笹沼 登	社会教育係長
企画課	浅野 末子	教育委員会
企画課	君山 一雄	経済課長補佐
企画課	鈴木 こう	農工商観光係長
企画課	大関 重男	農工商観光係長
企画課	永山 雅美	農工商観光係長

「菊地顕彰基金」の創設者 菊地さんに「紺綬褒章」



「菊地顕彰基金」の創設者である菊地四郎さん(写)が、このほど国から紺綬褒章を受けました。褒章は、いろいろな功績に対して与えられるもので六種類あり、紺綬褒章はその中の一つで、私財を寄付した人に与えられるものです。すでに皆さんご存じのとおり、このほど国から紺綬褒章を受けました。褒章は、いろいろな功績に対して与えられるもので六種類あり、紺綬褒章はその中の一つで、私財を寄付した人に与えられるものです。すでに皆さんご存じのとおり、このほど国から紺綬褒章を受けました。

「ほうねん座」公演
益金を寄付
町内の各種団体(郵便局、関東鉄道、役場、小・中・高校、八郷農協などの職員組合、老人会、婦人会など)によって組織された「ほうねん座をみる会」実行委員会によって、八郷町において初めて本場の民謡公演が行なわれました。

町内小・中学校
先生の異動
市村良策 △同友水修次
▽小橋小校長小原四郎
▽小橋小中沢仁平 △朝日小校長江知徳治 △朝日小校長江知徳治 △朝日小校長江知徳治 △朝日小校長江知徳治

新課名	氏名	旧課名
議会事務局	根本 俊	議事課長補佐
総務課長	福島 行雄	庶務係長
庶務係長	川俣 忠	主事
主事	鈴木 竹義	主事
企画課	長谷川四郎	教育委員会
企画課	松田 和夫	農業共済課
企画課	杉田 吉行	税務課
企画課	赤羽根弘一	農業共済課
企画課	小池 敏次	調整係長
企画課	矢口 昭	振興係長
企画課	富田 力	主事
企画課	藤岡 忠夫	主事
企画課	植木 信夫	主事
企画課	坂川ふみ子	住民課
企画課	笹沼 登	社会教育係長
企画課	浅野 末子	教育委員会
企画課	君山 一雄	経済課長補佐
企画課	鈴木 こう	農工商観光係長
企画課	大関 重男	農工商観光係長
企画課	永山 雅美	農工商観光係長

町内小・中学校
先生の異動
市村良策 △同友水修次
▽小橋小校長小原四郎
▽小橋小中沢仁平 △朝日小校長江知徳治 △朝日小校長江知徳治 △朝日小校長江知徳治 △朝日小校長江知徳治
△退職
小貫喜一(小橋小) 鈴木
木いし(小橋小)
△転出
▽岡崎秀雄(東成井小)
▽茅根根一(〃) △春田
義郎(瓦会小) △木村
喜代(林小) △榎田み
つ江(柿岡小) △田村
満佐(小橋小) △羽鳥
誠(小橋小) △都賀由
起子(朝日小) △鈴木
清(柿岡中) △戸村昭
(南中)
△配置換
▽東成井小川崎章二 △同
久保田美代子 △瓦会小
柴山しげ △吉生小稲田
佐武郎 △柿岡小校長滝
田宣弘 △柿岡小校長
△小橋小校長北条得雄
△小橋小井坂忠三 △同

田園都市建設事業が推進され、住みよい社会が実現する。善意の社会、親切のある社会は、より明るい生活を可能にし、毎日を楽しくする。広報の「明るい窓」で毎回紹介するいくつかの善意は、社会を明るくする灯である。お互いに小さな親切を心がけ、そう快な気分を田園都市建設事業を推進したい。



わが子に なにを願うべきか

なにかことがあると、今の子どもは親のいうことをきかない、道徳教育がなっていないときめつけられてわがことのように恐縮することがたびたびあります

にほかに責任を転化している節が感ぜられます。いったい子どもたちが非行に走ったり、若者が無軌道ぶりを発揮したりする原因は、すいぶんいろいろと考えられます。例えば、父親が病弱だったり、死亡したりすると、女の子に非行に走るものが多かったです。あるいは母親が異常性格で性行上問題のある家庭の子どもが、男子で一六%、女子では三八%もの非行者があるといわれるほど、家庭とくに母親の性行や人格が青少年の非行の重要な因子となっています

また、最近はこの家庭でも子ども数の少ない上に、経済的にもゆとりがあることから、どうしても行き届きすぎて、いわゆる過保護になりがちです。日本の母親は、幼児期にあまやかして、大きくなってからあれこれきびしいといわれますが、それでは手おくれです。幼児期に自分を押さえることを馴れなければ、学校でどんなに道徳教育をすすめても、自分が自分の心をコントロールして行く心は育ちません。したがって、どんなに目がさいていても、おもしろいテレビの最中でも、時間がきたら必ず床にはいるといった馴れをしなければなりません。昔から「隠居息子には三文安い」といわれたことも同様で、まあまあといった育てかたは、結局自分を押さえる心をなくしてしまうものです

また、子どもが学校にはいると、わが子の成績をすいぶん気にしてあれこれとさわりたり、単に算数の点数や国語のできふでに一喜一憂していることにも問題があります。あるとき小学校の五年ぐらゐの男の子に、逆上りの練習をさせてお母さんがありました。しばらく見ているうちに、これは体を鍛えるためではなくて、体育の点数をよくするためにわかって、びっくりしたことがありました。学習させるということは、知識の量を増すことばかりではなくて、その知識を使う力を養ったり、考える力、創造する力をつくることで、これが子どもの将来にとってよりたいせつなことに気が付かなくてはなりません。もちろん、子どもには母親とはだをふれあっていたいゆる血のかような育てかたはたいせつですが、同時にきびしく馴れるべきときに馴れなければなりません。またその時期をのがしては悔い残すばかりです。世の親たちは、わが子の幸福はなにか、そのためには、なにを、いつ、どうしたらよいかを真剣に勉強して、家庭教育の実をあげるよう努力してほしいものです

蚕業振興大会開く

感謝状贈呈や講演会

養蚕の振興を図るため、八郷町養蚕連絡協議会などが主催となつて、四月十日「八郷町蚕業振興大会」が八郷公民館に会員四〇〇名と多数の来賓を招いて盛大に開かれました。振興大会では、会長あいさつ、感謝状の贈呈、来賓祝辞などがあつたあと、県蚕糸課長補佐の堀口常男氏から「最近の蚕糸状況について」と題して講演がありました。感謝状を贈る町長



優良子ども会と指導者表彰

二つの子ども会郡大会で受賞

町では、今年も三月十九日老人福祉センターにおいて、優良子ども会と指導者の表彰を行いました。現在、町内には一三五の子ども会がありますが、その中で立派な運営をしている子ども会一三団体と、子ども会育成について積極的に関与されている指導者五名を表彰し、こんごいっそのご活躍をお願いしました。表彰された指導者と子ども会は次のとおりです。優良子ども会指導者 ○稲田新太郎(柿岡) ○臼井源祐(上曹) ○内田広司(吉生) ○広瀬亮(宇治会) ○島田稔(下林) ○優良子ども会 ○研究所子ども会(小松崎茂男) ○片野横町子ども会(大村豊) ○細内香取子ども会(飯田泰久) ○うぐいす子ども会(相沢恵

とくに今年から大会の席上表彰することになり、四十四年度において一戸当り五〇〇キログラム以上の「まゆ」の生産をあげた五戸に対して感謝状を贈りました。今後も続けて行くといっており、今年よりも来年はもっと多くの農家が表彰を受けるよう、協議会ではのぞんでいます。表彰農家の氏名は次のとおりです。

- 一、五七三キログラム飯村清(園部) 一、五四二「飯村藤二」(一、一四九「島田四郎」(柿岡) 一、〇八〇「山田豊」(園部) 一、〇三二「真原久」(一、〇一一「飯村四郎」(一、〇一四「中島四郎」(一、〇一三「小松崎敏(柿岡) 一、〇一三「山口基一」(園部) 一、〇一三「山田利充」(一、〇一三「小松崎隆久」(柿岡) 一、〇一三「関治久(小松) 一、〇一三「石井栄一」(園部) 一、〇一三「白田昇」(一、〇一三「飯村利助」(一、〇一三「鈴木三意」(柿岡) 一、〇一三「飯村哲治」(園部) 一、〇一三「田山一夫」(一、〇一三「中島恵市」(青穂) 一、〇一三「島田作一」(林) 一、〇一三「大関高雄(小松) 一、〇一三「奥村友義」(園部) 一、〇一三「加瀬茂」(林) 一、〇一三「長谷川末吉」(園部) 一、〇一三「奥村庄助」(瓦会) 一、〇一三「菊地茂成」(林) 一、〇一三「小松崎源造」(柿岡) 一、〇一三「内木千秋」(一、〇一三「比企信夫」(瓦会) 一、〇一三「関欣吾」(小松) 一、〇一三「原田常三郎」(一、〇一三「比企政雄」(瓦会) 一、〇一三「大槻篤」(園部) 一、〇一三「関喜之」(小松) 一、〇一三「松延

【夏期有線放送電話プログラム】 4月1日~11月19日

Table with columns: 時刻 (Time), 時間 (Duration), 放送内容 (Broadcast Content). It lists various radio and TV programs including NHK broadcasts, local news, and music.

出生、死亡届 出生、死亡届の一部が変更されました。 4月の納税 国保税 第1期 家畜共済掛金

時流

吉田 次郎

世のさまのうつりかわりのきびしかり米づくりさえとざされむとす 神代より受け継ぎきたるなりはひをまもりぬかむか時勢(とき)のまにまに 何事も時流のゆえとうべなふに米調整のみちは険(けわ)しも ひとともに町をおさむる長(おさ)といふ責任(つとめ)は重しかかる世に生きて 予算議会終りし夕べいささかも心やすし孫と湯に入る

文芸

俳句 増子 海哉選 寒風や簾笛長く人夫待つ まどろめは初音うすうすそに細谷 子安講花見の話まとまりぬ 短歌 吉田 次郎選 校庭の桜吹雪のうららかに入学の子ら仲良く登校す 大きなる国の動きのごとくにも鹿島新港世界に開く 上郷 田谷野曉風子 柿岡 千田 政市 こそこの春押しして帰りに猫柳墓碑建立の場所に芽吹きおろ 俚謡 林 嶺月選 川又 木村 醜狸 雀さわくな出雨の稲もお前泣くほど減らしやせぬ 瓦会 桜井 紅霞 苦勞実って槌音高く棟に五色の旗が舞う 小山田 藤代 竹堂 なせば成るものなさねば成らぬ苦勞しながら咲かす花

くらしのた 消費者保護の ウールマーク

街角の洋服屋さんのショーウィンドに飾ってあるマークや、新聞雑誌の広告などで見かけるウールマークはすでにご存じのことと思いますが、はたしてどんな内容を持っているかについては、知っている人は少ないと思われまふ。 ウールマークが設定された最大の目的は、消費者の保護にあります。科学の発達とともに、最近、多種多様な繊維が市場にでていますが、このような状態にあって、消費者はどれがどのような性質を持つものであるか判別しにくいのが現状です。そこで、ウールマークは次のようなことを示しています。 ①ウール製品ということが目で見たり、他繊維製品をなからウール製品を選びやすくしている ②これがウールのよさであるというイメージを築くため ③世界共通の高い品質基準のもとで作られたものであること ④包帯を巻くとき、長い包帯を巻くとき、まずアイロンをかけた包帯をヒザの上のせまう六角のエンピツをシンにして一巻きしたらエンピツを右手で持ち向こう側に回しながら左手で曲がらぬよう軽く押さえて巻くと、早くきれいにできます。